

約3千キロの「九州自然歩道」で、全長英彦山（1199メートル）山麓の別所駐車場（福岡県添田町）から「福岡東ルート」の高住神社までご紹介しました。今月は犬ヶ岳（1131メートル）へと歩を進めます。

# 豊前坊—犬ヶ岳

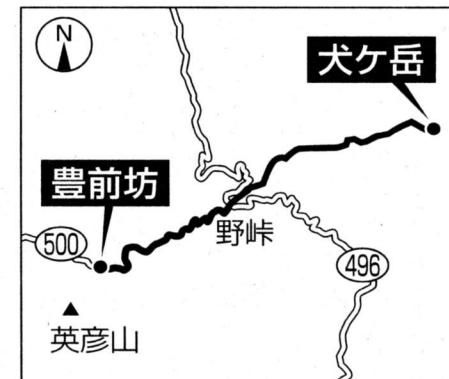
は、左の道すぐに山へ入る道に続いています。木々の間を歩いていくと、岩がはりだした眺望スポットがあつたり、大きい岩を鎖を使いながら乗り越えたり、飽きない道のり！ アップダウンの激しい道もありますが、ポイントごとにベンチが設置され、地図付きの看板もあるので、「少しづつ犬ヶ岳へ向か

態し、再び犬ヶ岳を目指していきます。500㍍ほど進むと今度は大竿峠へ到着。一回り小さい周回支線の恐済コースとの合流地点。近年、犬ヶ岳周辺の自然歩道の再整備が行われ、道も分かりやすく快適に歩くことができます。

インターネットのクレジットアーディング(CF)で募集。1  
きの調査に千円の寄付をお願い  
しています。詳細はCFのホー  
ムページ「FAAVO」の「九  
州自然歩道」で。問い合わせは  
NPO法人グリーンシティ福岡  
092(215)3913。  
(九州自然歩道フォーラム会員  
福岡市)

# ツクシシヤクナゲ塊能

ぐじこれも、今年も歩く道に  
シングの彩りを加えて登山客を樂  
しませてくれます。今回は中級者  
におすすめの約5キロ、5時間  
の旅でした。来月は笈吊峠を越  
えて経読岳へと向かいます。



福島 優



歩道にピンクの彩りを添えるツクシシャクナゲ



犬ヶ岳山頂の避難小屋。看板は新しく整備されている  
「主役」のおでま  
です。岩を越え、  
林を抜けると石で  
できた大きな土台  
みたいな建物が現  
れます。犬ヶ岳山  
頂の印です。林に  
覆われて景色は見  
られませんが、2  
階部分に上ること  
ができ、中は避難  
小屋になっています。  
眺望が望めな  
いので、少し休憩  
してから再び歩き



犬ヶ岳山頂の避難小屋。看板は新しく整備されている